

2026 NEW環境展に 関西各社が出展

2022年2月22日に東京ビッグサイトで開催された2026 NEW環境展に

「負荷低減への貢献」PR

境展に関西の各社が出席し、環境負荷低減に貢献する製品を紹介した。

4月にスタンダード石油大阪発売所から社名変更した



スタンダードケミックス(大阪市西区・河野義典社長)は、年内発売予定の新製品でBDF(バイオディーゼル燃料)向けエンジンオイル「スタンダードエクストラバイオ」を大々的にPR。すべてのBDFに効果的な洗浄剤「P

ower Zol 9149 D、セタン価向上剤「Lubrizol 8090」を展示。低温流動性向上

アクアシステムのクールミスターなど



剤「Lubrizol CF92 85H」については、マイナス20度での添加の有無を比較し効果を訴求した。一方、アクアシテム(滋賀県彦根市・木村匡伸社長)は、市場調査を兼ねてさまざまな事業者向けに、多彩な製品群を展示。特殊環境に対応するエアモーター式の工場扇とクールミスターは、火気厳禁エリアでの熱中症対策に適し来場者から好評を得たという。

指定量で自動停止する定量プリセット機能を搭載し、給水作業の効率化を実現するアドブルー供給ユニット、電動アシストで「ラクラク清掃」のバッテリー式掃除機エコスイーパーなどを紹介した。

(大阪)